

安全で手軽な「ムダ毛処理」

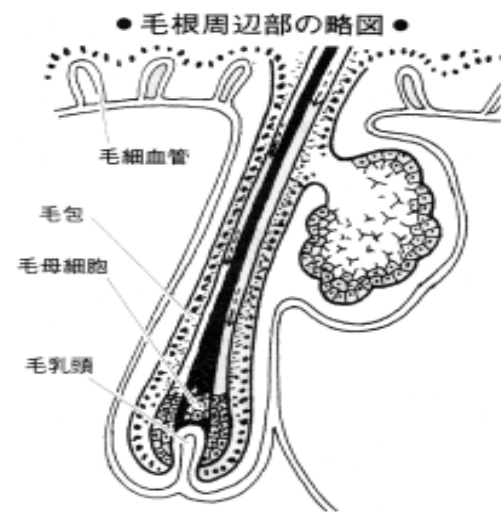
ポカポカ陽気にさそわれて、素肌で魅せる季節がやってきました。この時期、私達女性の関心事は、手、足、脇の下などの「ムダ毛処理」です。あなたのムダ毛の処理は大丈夫？太くて長い毛がストッキングの下で渦まいていたり、何らかの拍子に脇毛が垣間見えたりする有り様では、周りの人に幻滅を与えかねません。ですから、春から夏にかけ本格的な夏を迎える前に、気になる部分のムダ毛をキレイに処理しておきたいものです。今回ワイズでは、家庭で処理できる安全で手軽な「ムダ毛処理」を考えてみました。

一般に、毛を抜いてからまた生えてくるまでに何日かかるのでしょうか。美容皮膚科プラクティス（米国）の研究報告によれば、頭部は約129日、脇の下は平均123日、陰毛は約121日、眉毛は約64日とされています。世の女性が一番処理に困るといふ脇毛の場合、3日に約1ミリ伸びるといのが定説。表面に出ている毛は、皮膚の下に隠れているものを含む総数の3分の1ほど。つまり、1週間に1回抜いても、チラホラと「脇毛予備軍」が生えてくるわけです。

この春大学生になったA子さんの悩みは、毛の量が多くて毛深いこと。はたか

ら見ればそれほどでもないものの、「異性の視線が気になる」と神経質になっています。

脇毛は3日おきに脇毛用の先のカーブしたカミソリできれいに剃り、腕と足は2週間に1回、約1時間かけてピンセットで除毛します。思い余って薬局をのぞくと、除毛クリームや除毛ムース、除毛ジェル、電気シェーバー、脱色剤、脱毛テープ、脱毛ワックスなどが所狭しと並んでいます。A子さんは以前、外国製の除毛テープでカブレた経験があるため、皮膚への負担が少なくより安全性の高い“ムダ毛処理”製品を選びたいと思っています。



体調・体質、部位ごとの使い分けがポイント！

現在、日本国内で選択できる「ムダ毛処理」の方法は、除毛、脱毛、脱色、医療脱毛、美容電気脱毛に大別されます。



ムダ毛用安全カミソリ

除毛は、除毛クリームや除毛ムース、除毛ジェルで皮膚の表面に出ている毛のたんぱく質を化学的に切断して取り除く方法。カミソリで剃る場合もこれに属します。

「除毛クリームや除毛ムースは、複雑なカーブを描くワキ毛の処理などに適していると思いますが、長時間塗ったままにしておくと皮膚のたんぱく質にも影響を及ぼし皮膚炎を起こすおそれがあるので、長時間使用は禁物です（東京都済生会中央病院皮膚科専門医）。皮膚に何らかの異常が生じたら、すぐに使用を中止して下さい。

脱毛は、脱毛ワックスや脱毛テープを皮膚に密着させてから、一気に引き剥がして毛根から毛を抜き取る方法。脱毛テープの使用で特に注意したいのは、脱毛テープを剥がす際、真皮の中で毛根を包む毛包にダメージを与える可能性があることです。

そこに病原菌や刺激物が侵入すると、毛穴が赤く腫れ上がる毛包炎になる恐れがあります。さらに、炎症が繰り返されると、「毛包が変形して色素が沈着する」

と指摘する専門医もいるので、「清潔な乾いた肌に使う。絆創膏でカブれる人は控える」等の使用上の注意をよく守ることが大切です。最近、スピーディーに優しく毛を抜き取るコンパクトサイズの女性用電気シェーバーが普及（写真参照）してきました。

の脱色は、毛を除去するのではなく過酸化水素アンモニウム等を主成分とする薬剤で色素メラニンを分解しムダ毛の色を薄くして目立たなくさせる方法です。生理の前や妊娠中など、ホルモンのバランスが崩れ皮膚が敏感になる時期は避けて使用しましょう。

一般に、～の方法は「一時脱毛」と呼ばれムダ毛は一時的に処理できますが、2～3週間後には再び毛が生えてくるので定期的な処理が必要です。

一方、一度処理したら永久に毛が生えない「永久脱毛」と言われるのが、医療脱毛と美容電気脱毛です。医療脱毛は、皮膚科や美容形成外科等の医師が、医療用高周波電気機器を使用して、毛根にニードル（針）を刺し、50W以上の電気を通して毛根を焼き、永久に毛の再

生を止める医療行為です。最近、よりスピーディーで痛みの少ないレーザー脱毛を行う医師が多くなりましたが、施設によって技術的な差が大きく、費用もかかるため広く一般に普及するには時間がかかりそうです。

近年、一部のエステティックサロンで急速に普及しているのが低出力高周波を応用して、ムダ毛成長部の働きをストップさせる美容電気脱毛です。これは、治療を目的とした医療脱毛とは異なり、あくまでも美容を目的としたもので、医師以外の者が健常者に脱毛行為のお手伝いをするもの。法的には公的資格制度は未だ確立されておらずあくまでも「脱毛補助」という解釈です。いずれにしろ、医療脱毛と美容電気脱毛は、一定の時間とお金に余裕のない人は、薬局・薬店、コスメティックハウス等で購入できる手軽で安全な～の「ムダ毛処理」をお勧めします。なお、ワイズ編集部では、手軽に選択できる「ムダ毛処理法の長所と短所」をまとめてみました。



薬局・薬店で購入できる「ムダ毛処理」製品。

手軽に選択できる「ムダ毛処理法」の特徴

処理方法	メリット（長所）	デメリット（短所）
脱色して目立たなくする	<ul style="list-style-type: none"> 腕や足など広範囲をまとめて処理できる 手軽で痛みを感じない 	<ul style="list-style-type: none"> 皮膚に刺激を与えるので肌の弱い人には不向き 毛のものは無くならない 皮膚の状態チェックが必要 ムラになることがある
除毛クリームやムースを使う	<ul style="list-style-type: none"> 切り口が自然でなめらかな ワキの下など複雑なカタチの部位もキレイに除毛できる 	<ul style="list-style-type: none"> 長時間塗ると刺激が強 カブレやすくなる 生理前や妊娠中は避ける 使用後、弱酸性の化粧水でお肌を整える
カミソリや電気シェーバーでそる	<ul style="list-style-type: none"> 手軽に素早くできる 	<ul style="list-style-type: none"> 再生が早いので月に数回の処理が必要 切り口が太く見える
手抜きで1本ずつ抜く	<ul style="list-style-type: none"> 再生が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 1本1本抜くので、時間と手間がかかる 毛包炎に注意する 痛みを伴う
ワックスやテープでまとめて引き抜く脱毛	<ul style="list-style-type: none"> 腕や足など広範囲をまとめて抜ける 処理時間が短い 再生が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みを伴うケースが多い 使用後の入浴等を避ける 毛包炎に注意する アトピー性皮膚炎の人は避ける 清潔な乾いた肌を使う

カプセルケースがついてオシャレに変身！ お肌にやさしい3枚刃でムダ毛を素早く処理

貝印

貝印の『レディーK-3』は、「安全に気軽に素早くムダ毛を処理したい」という女性の声から生まれた安全ガード付き3枚刃替刃式カミソリです。貝印独自の3枚刃を採用することで、剃る時の力が3枚の刃それぞれに分散。従来の1枚刃カミソリに比べ3枚の刃がムダ毛を残さずキャッチ。何度も同じ箇所を剃りなおす必要がないので肌への負担も少なく、スピーディーに処理できます。また、刃には薄さ50ミクロンのステンレス製フィルムガードを装着。必要以上に刃が

肌にあたらないのでカミソリ負けをおこしません。フィルムガードは抗菌処理を施し、肌に触れるヘッド部には抗菌樹脂が使用してあるので安心です。

『レディーK-3』の人気の秘密は、カミソリらしくない洗練されたデザインにあります。流れるような曲線を描くホルダー。カバー部分を大きくしたオシャレなキャップ。携帯に便利なカプセルケース。ちょっとした外出先でも人目を気にせず持ち歩けます。



『レディーK-3』

ホルダー（カプセルケース・替刃2コ付） 800円
替刃（3コ入） 580円

処理する場所によってヘッドを使い分け 『エンジェルキッス・脱毛器』新発売！

三洋電機

三洋電機ソフトエナジーカンパニーでは、女性用シェーバーを従来の家電製品ではなく“化粧品”グッズとして位置付け、『エンジェルキッス』シリーズを発売しています。

『エンジェルキッス・コスメテックシェーバー』は、除毛タイプのムダ毛処理器。SLV-A32とA4は、メイン刃とトリマー刃を一体駆動にして処理スピードをアップしたボディシェーバー。肌すべりをよくするローラ採用で、お肌に優しいと好評です。

今年新発売の『エンジェルキッス・脱毛器』は、処理する箇所によってヘッドが交換できる脱毛タイプ。表面積の広い足・腕用ヘッドには、毛をはさむポイントを36カ所として処理時間をスピードアップ。敏感なワキには毛をはさむポイントを9カ所にして肌への負担を軽くしています。さらに、毛の誘い込みをスムーズにすすめる専用アタッチメントを採用。肌当たりと肌滑りを良くするローラも付いて使用感触もソフトになりました。



『エンジェルキッス』シリーズ

左からSV1-A4、SVL-A32、SVL-ED2、SVL-A12

体調・肌質に合わせて選ぼう「ムダ毛処理」 『エピラット』シリーズで部位ごとの使い分け

鐘紡ホームプロダクツ

鐘紡ホームプロダクツの『エピラット』シリーズには、除毛クリーム、除毛ミルククリーム、除毛フォーム、ムダ毛脱色剤、脱毛テープ、脱毛ゼリー等、使用部位によって使い分けできるような様々な種類のムダ毛処理用化粧品(医薬部外品)があります。

対象面積の広い手足には、脱色剤や脱毛テープが効果的。複雑なカーブを描くワキには除毛クリームや除毛フォームが向いています。再生期間は、脱毛剤でおよそ3週間、脱色剤は平均2週間、除毛

剤は約1週間とされていますが、個人差が大きいので確定はできません。使用上の注意をよく守り、体調に気をつけながら使用後のアフターケアを忘れずに。

ロールオンタイプの『エピラット除毛ミルククリーム』は、手を汚さずに簡単にスーッとロールを転がすだけで準備OK。保湿成分の桃の葉エキスと海藻エキス配合でお肌にやさしく、においもマイルド。使用上の注意を守り正しく使用すれば、手軽に安全に楽しくムダ毛処理ができます。



『エピラット』シリーズ